

住宅用火災警報器を設置していますか？

全ての寝室と階段(寝室が2階以上にある場合)に必ず設置してください。

- 全ての住宅で設置が義務付けられています。
- 県内の3割の住宅でまだ設置されていません。



台所、居間など火気を取り扱う場所への設置もお勧めします。

住宅用火災警報器がいのちを守っています。




火事です！
火事です！



設置例



-  必ず設置
-  設置をお勧め

販売店

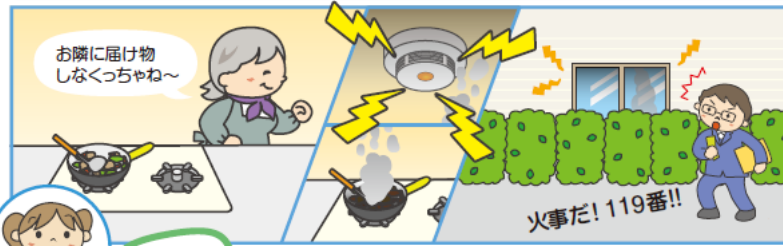
ホームセンター、家電販売店、ガス事業者 等

<お問い合わせ先>

新発田地域広域消防本部予防課 (直通：0254 - 22 - 8096)

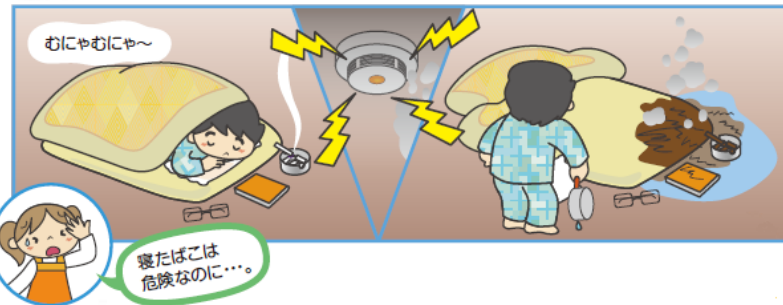
住宅用火災警報器の設置により 大事に至らなかった事例が数多く報告されています。

事例1 コンロを消し忘れて外出してしまい…





コンロを消し忘れて外出してしまい、鍋を空だきしたが、台所の住宅用火災警報器が鳴り、家の近くを通りかかった人が気づき、大事に至らなかった。

事例2 眠る前にタバコを吸ってしまい…



布団に着火したが、住宅用火災警報器が鳴って目が覚め、煙が出ていた布団に水をかけて消火し、大事に至らなかった。

住宅用火災警報器が電池切れしたり、故障していないか
ボタンを押すか  ひもを引いて  確認しましょう。

正常をお知らせするメッセージ
または火災警報音が鳴る。

ビビ、
ピーピーピー

ピーピーピー
火事です



警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない。

…

しーん



電池がきちんと
セットされているかご確認ください。

引き続き1か月に1回
作動確認をお願いします。

電池切れか機器本体の故障です。
取扱説明書をご覧ください。

住宅用火災警報器は10年を
目安に交換をオススメします。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、
火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。
10年を目安に交換しましょう。